



平成28年川西市長・市議会議員
新年のごあいさつ

2016 | HAPPY NEW YEAR
We hope that the New Year finds you in good health.

川西市議会議員
安田忠司 Yasuda Tadashi



新年明けましておめでとう
ございます。
市民の皆さまには、すがすがしい気持ちで新春をお迎えのこととお喜び申しあげます。
昨年は、あの阪神・淡路大震災より20年の節目の年であり、また、関東北部の集中豪雨による鬼怒川の決壊など、あらためて自然災害の恐ろしさ、今後の防災体制の強化が必要であると感じる1年でありました。
また、プレミアム付商品券をはじめとした、景気回復に

向けた経済対策が講じられており、地域の活性化に一定の効果が見られているように感じられるもの、まだまだその先行きは不透明であり、決して予断を許す状況ではありません。
こうした状況の中にあつて、本市では、依然として厳しい行財政環境にあります。が、多様化する市民ニーズと社会情勢の変化に的確に対応した行財政運営を今後とも行っていく必要があります。
市民の負託を受ける私たち市議会議員26人は、今後とも、市民福祉の向上はもとより、

市民目線による的確な行政運営がなされるよう、行政とは十分な議論を尽くし、議決機関としての役割と責任を果たします。
また、これまでの議会改革を含め、市民の皆さまから市議会への信頼を一層高められるよう、精一杯努力してまいりますので、今後ともご支援とご協力をお願いいたします。
どうか、この1年が、皆さまにとって幸多く、実り豊かな年となりますよう、心からお祈り申し上げます。

川西市長
大塩民生 Oshio Tamio



新年明けましておめでとう
ございます。
市民の皆さまには、健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申しあげます。
さて、3期目の市政を担わせていただいております中、特に今年は、地方創生という大きな取り組みを新たに進める年となります。現在、「あんばい ええまち かわにし 創生人口ビジョン及び総合戦略」の策定に向けて、市民の皆さまからパブリックコメントでご意見を頂いているところであります。総合戦略策定後には

速やかに実行段階へ移行し、元気に満ちあふれ、持続的に発展していくまちづくりをめざしてまいります。
人口減少という傾向については、できるだけ歯止めを掛けつつも、やはり大事なことは、その状況に正面から向き合い、まちや地域の活性化をどこに見出すのかということだと思っています。さらに高齢化が進むことや生産年齢人口が減少することを正しく受け止め、何ができるのかを考える必要があります。そのようななかでは、26年度に創設し

ました地域分権制度による各コミュニティ活動の充実が、持続可能なまちづくりを進めていく上で大きな強みであると考えております。
本市の未来の状況を見据えますと、今後の社会では地域が元氣であることが大切であり、市民の幸せ、元氣な地域づくりを基本に、市民の皆さまと力を合わせて取り組んでまいります。
今年1年が皆さまにとりまして、健やかで幸多く、輝かしい年となりますよう、心からお祈り申し上げます。